

銀河レポート401

No. 38
7月号

発行日：平成30年7月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

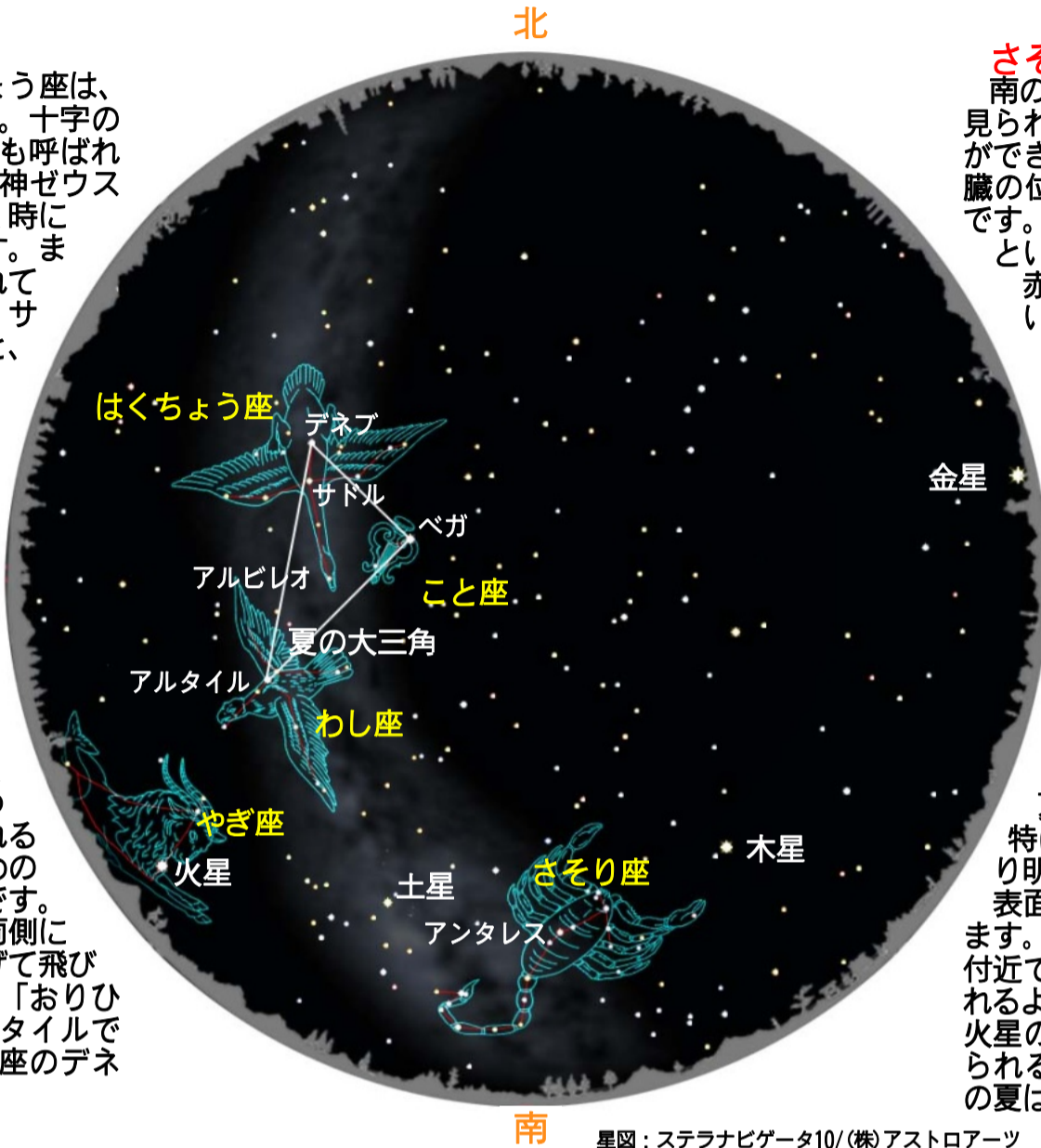
7月の星空

はくちょう座

夏の代表的な星座であるはくちょう座は、夕方、北東の空から昇ってきます。十字の形をしていることから北十字星とも呼ばれています。ギリシャ神話では、大神ゼウスがスパルタの王妃レダに会いに行く時に白鳥に化けた姿と伝えられています。また、星座のそれぞれの星につけられている名前がユニークです。デネブ、サドル、アルビレオ。日本語にすると、おしり、おなか、くちばし、です。明るさも、1等星、2等星、3等星の順になっています。さらに、目を凝らしてよく見ると、尻尾から頭までの直線上に、1等星から6等星の星が見つかる(順不同)のももうひとつの特徴です。

夏の大三角

大三角を形づくる三つの星の中で最初に夜空高く登場する星がこと座のベガです。昔ギリシャのオルフェウスという琴の名人が亡くした妻を死の世界から戻してもらうために美しい音色で奏でたと言われる琴です。また、天の川の東側の低めの空に輝く星がわし座のアルタイルです。「飛ぶワシ」という意味ですが、両側にある星と合わせるとワシが翼を広げて飛び立つように見えます。七夕物語の「おりひめ」がベガ、「ひこぼし」がアルタイルです。この二つの星と、はくちょう座のデネブと結んだものが夏の大三角です。



さそり座

南の空低くにS字の形に星が並ぶ星座が見られます。夏の早い時期から見る事ができるさそり座です。このさそりの心臓の位置で赤く輝く1等星がアンタレスです。アンチ(対抗する)とアレス(火星)という言葉からできた名前前で、同じく赤く輝く惑星である火星と対抗しているかのように赤く輝いているためにこんな名前になったそうです。今年の夏は火星が地球に大接近しますから、明るさでは火星の方に軍配が上がるかもしれませんが、さそり座の1等星として毎年、赤い光を届けてくれるアンタレスも夏の代表的な星として魅力的だと思います。

火星

火星は約2年2か月ごとに地球に接近します。火星の軌道が真円ではないために接近時の距離は毎回異なりますが、今年の夏は15年ぶりの大接近となります。特に、最接近時の7月31日には木星より明るく土星より大きく見えますので表面の様子を望遠鏡で見ることが出来ます。7月の火星は南東の低い空、やぎ座付近で見られ、次第に南の空高くに見られるようになります。また、木星、土星、火星の三つの惑星が同時に同じ方向に見られるのは約100年ぶりだそうです。この夏は夜空から目が離せませんね。

星図：ステラナビゲータ10/(株)アストロアーツ

天体望遠鏡を作って火星を観察しよう！

コズミックスクール ～夏休みの自由研究～

天体望遠鏡のしくみを学習するとともに、口径5cmの本物の天体望遠鏡を作って、大接近する火星を始めとしてこの夏に勢ぞろいする三つの惑星や月を観察できるようにします。この日の夜に実施する観望会にも参加して、自分で作った天体望遠鏡で土星や木星等を観察するのも楽しいかもしれません。



日時：7月28日(土)
時間：14時から17時
場所：博物館1階講座室
対象：小学3年生以上と保護者
参加費：3,500円
定員：20組(7月18日までに事前申込必要)

字幕付き投映を行いました

手元で字幕をご覧いただけます

春番組において、5・6月に各一回ずつ日本語の字幕付き投映を行いました。本年度からドーム後方に3席、字幕が必要な方の優先席を設置して手元のタブレットでも字幕をご覧いただけるようになりました。座席にはヒアリンググループも導入されていますので、聞こえにくい方も番組を楽しんでいただけます。今回は、8月25日(土)午後の一般番組「ティラノサウルス～最強恐竜 進化の謎～」で実施します。



7月のガリレオ教室

〈惑星のひみつ〉

この夏、地球に大接近する注目の火星を中心に、映像や立体モデルを使いながら天文ボランティアが分かりやすく解説します。



<日時>
7月8日(日)
①11時から11時20分
②14時から14時20分

<場所>
コズミックラウンジ



★★観望会★★

《博物館主催きらら号観望会》
日時：7月28日(土)
時間：19時30分から21時
場所：市民公園
内容：木星と土星を見よう

《天文ボランティア主催観望会》
日時：7月21日(土)
時間：19時から20時30分
場所：勤労者・市民交流センター(本館前駐車場)
内容：月と木星と土星を見よう

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。
※きらら号は出勤しません。

7月の月

6日		下弦
13日		新月
20日		上弦
28日		満月

編集後記

7月に入りました。梅雨明けが待ち遠しい日々がしばらく続きます。しかし、梅雨空の向こうでは、小惑星探査機のはやぶさ2が小惑星リュウグウに到着して、その姿の画像を届けてくれています。いよいよ、はやぶさ2のミッションが本格的に始まります。注目のサンプル採取の様子は動画で届けられるそうですのでとても楽しみです。ミッションの成功を祈ります♪